

緊急注意喚起情報

米づくり技術情報 No. 8

令和4年7月8日

斑点米カメムシ類が急増中！

草刈りを徹底し、生息密度の低減を！

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部

病害虫防除所から発表された「病害虫発生速報 第3号」によると**斑点米カメムシ類の発生量が急増しています！**

畦畔、法面、農道、休耕田等で雑草が繁茂しているところでは、**出穂2週間前頃までに地域全体で草刈り等の除草対策を徹底し、今後の斑点米カメムシ類の増殖を抑制しましょう！**

1 斑点米カメムシ類発生状況

7月前半（7月4～6日）に実施した畦畔・農道等におけるすくい取り調査（調査地点数44か所）によると、斑点米カメムシ類の発生確認地点率は88.6%（平年78.1%）と高く、平均すくい取り虫数は36.6頭（平年18.6頭）と多くなっています。特に、6月後半から7月前半にかけて急増しています。

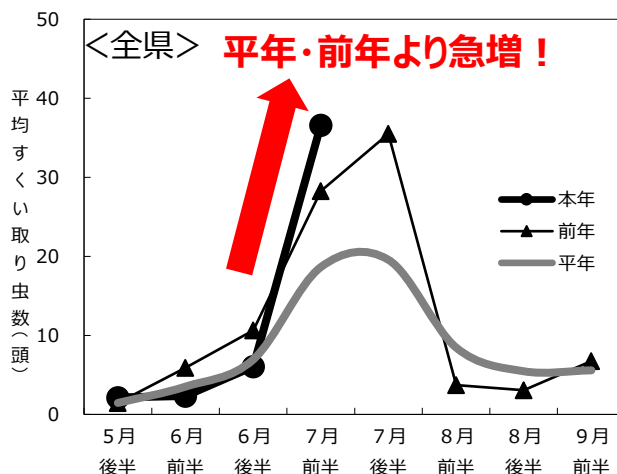


図 畦畔・農道における斑点米カメムシ類の平均すくい取り虫数の推移

2 防除対策

- ① 畦畔・農道等で、まだ**雑草が繁茂しているところでは、出穂2週間前頃までに地域全体で草刈り等の除草対策を徹底する。**
- ② 休耕田の除草対策も実施し、生息密度低減を図る。耕うんを行っても効果が高い。
- ③ 水田内のイヌホタルイやノビエ等は、主要な斑点米カメムシ類の一つの「アカスジカスミカメ」の産卵場所となり、発生源になるので、本田の残草対策を行う。

農作業事故と熱中症に十分注意してください！

休憩をこまめにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を！

農薬はラベルをよく読んで使用しましょう！

農薬危害防止運動実施中